

図画工作科指導における 材料・用具の扱い方について

**五福
教養講座**

令和4年7月30日(土) (計1日間6時間)

〈講座概要〉

小学校図画工作科で使用する主な材料・用具の扱い方について、実技を通してながら実際に指導を行う際の留意点について確認を行う。中学校美術科教諭にとっても、小学校における既習事項を確認できる内容である。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	小学校で図画工作科を指導している教員，中学校（美術）教員
◆実施場所	五福キャンパス教育学部（旧人間発達科学部）第3棟5階 図画工作室
◆受講料	6,300円
◆その他	材料費 500円（紙代，その他の消耗品） 保険料
◆申込期限	令和4年7月15日（金）

◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	7月30日(土)	9:00~16:30	1.(9:00-10:30) ○材料および用具の扱い方に関わる教科書活用 メリットについて(講義)・水彩絵画・・・水彩絵具 筆・パレット・筆洗等の使用法・紙版画(紙版)・・・手指・はさみ・カッターナイフ・のりの使用法について(実技) 2.(10:45-12:15) ○図画工作科指導における環境設定について(講義)・土粘土の加工・・・粘土べら・切り糸・のべ棒・たたら板等の使用法について(実技) 3.(13:15-14:45) ○図画工作科指導における安全性に対する配慮について(講義)・木材の加工・木版づくり・・・電動糸鋸・両刃鋸等 4.(15:00-16:30) ○子どもにとって用具が使えることの喜びについて(講義)・木版と紙版の刷り 版画ローラー・ばれんの使い方について	隅 敦	教育学部（旧人間発達科学部） 教授

〈備考〉

・県民カレッジ単位…5 単位

★講座のキーワード★

図画工作科，材料，用具の扱い方

★身につくスキル・目標★

学校教育の現場での図画工作科指導における課題に対応できるスキル

★講師からの一言★

実技を通してながら実際に指導を行う際の留意点について確認を行います。